

第67回子どもの学びを創る会の感想 (H29.6.24 萩明倫学舎)

指導案の書き方について改めて学ぶことができ大変ありがたかったです。

板書型指導案が普及すればするほど学習内容がぬける 学習活動が詰まらなくなる（書いても書かなくてもあまり意味がないのでは？と思えるようなもの）、観がぬける、支援（指導の留意点）が一般化したものになりすぎることが散見され、本当に心配になる毎日です。今日学んだことを生かし、指導案を立てるのが楽しいと思える先生が増えたらいいなと思いつつ、がんばっていきたいと思います。（市外）

講話では指導案作成の上で知っておくべき基本的なことを再確認することができました。この資料は永久保存版です。指導案を書く時、この資料を見ながら書けば、かなり勉強になると思います。（市外）

初任者として、これから指導案は嫌でも書いていかなければならないと思います。その中で今日の研修で指導案をパターン化して書くと言うことが印象に残ってます。自分なりのパターンを見つけないかと思ってはいますが、とりあえず「5行でかく」というところと「シナリオでかく」というところからまねできたらと思います。何となくですが指導案の書き方をつかむことができました。今日はありがとうございました。（市内）

指導案づくりの基本について、学ぶ機会を設けていただきありがとうございました。

本校は4名で指導案検討をしています。経験も考え方をまちまちで授業者の納得がいき、意欲が高まる研修が難しい状況です。指導案作り検討の簡単なマニュアルができないかと考えています。これから試みますが、また助けを求めることがあると思います。その時はどうぞよろしく願います。お世話になりました。（市内）

本日はこのような研修に参加させていただきありがとうございました。指導案に対する知識がゼロの状態であり、指導案に対して壁がありましたが、この研修会に参加したおかげで少し和らぎました。また研修会がある時には参加させていただきます。（市外）

今、教育実習をさせていただいており、来週研究授業を控えており、総案を書かなくてはならないため本日参加させていただきました。総案の書き方があまり分からなかったのですが、今日のお話を聞いたり先生方と話し合うことでたくさんヒントをいただき、とてもいい勉強になりました。来週の研究授業では今回の会で学んだことをいかしてがんばります。ありがとうございました。（市外）

指導案に提案された例が、様々な意見が出るものでよかったです。芝田先生の授業に対する熱

いい思いを聞けたこと、伊藤先生の具体的な算数授業づくりの方法が聞けたことがとてもよかったです。ありがとうございました。(市外)

指導案を書いてみたいという気持ちになりました。できる限りシンプルで分かりやすい指導案を作るために自分のパターンを作りたいと思います。今回の指導案の書き方研修で板書型の書き方にも通じるところがあるとわかりました。そして自分の授業を見直せそうです。本日はありがとうございました。(市内)

単元の見通し、つながりが大切だということがわかりました。主眼の立て方など、自分がしっかりと何をどのように学ばせたいのか、しっかり考えて書くことが大切だと改めて感じました。(市内)

今回の内容が「指導案の書き方」についてで、その検討をするという活動だったので、正直話合いに参加できるかなと不安でした。でも話し合うテーマをさらにしぼって、いろいろな年代の先生方のお話を聞くことができとても勉強になりました。総案はなかなか書けてなかったので、学期に1回ぐらいは書いてもう少し勉強しようと思いました。(市内)

この度、子どもの学びを創る会に初めて参加させていただきました。指導案の書き方について確認できただけではなく新たな知識もたくさん得ることができました。学習後の子どもの姿を想起し、また読む人がわかりやすくするように心掛け指導案を作っていきたいと思います。ありがとうございました。(市内)

学力向上推進リーダーを務めさせていただいている中で改めて指導案の大切さを感じています。本日は指導案の考え方について改めて学び機会を得られたことに感謝いたします。今は、指導案が略案になってしまい、深く考える機会が減り残念に思っています。(市内)

指導案についてディープに学ぶ良い研修だったと思います。若い先生に考え方をしっかり伝えていきたいです。(市外)

最近、指導案を見ることがあっても書くことがとんと無いなと思っており、改めて指導案の書き方の基礎を振り返ることができました。コンスタントにこういった基礎がわかるようなコンテンツがあるとよいと思いました。

今日の例の指導案で何故「その様式なのか」というのが今日の一番のなぞでした。(市外)

指導案の書き方について講話をお聞きした後で、それを踏まえて実際の指導案の検討をして工夫点や改善点を協議することで指導案の作成や書き方について、より深まったと思い

ました。大変勉強になりました。ありがとうございました。(市内)

指導案は他の学校の先生とお話をする中で様々あることを再確認するとともに、意図やねらいをもって言葉を選択し説明できるようにしておくことの必要性を感じました。(市外)

教育実習中で指導案の書き方や授業の展開方法などについてことで様々考え込んでいましたが、今回の研修で先生からのアドバイスを頂き大変参考にさせていただきました。(市外)

基本的なことをいかにいい加減にしてきたか反省しきりです。とてもよい学びになりました。歴史とまだ新しい木の香りが漂う明倫学舎で学べたのもとてもよかったです。ありがとうございました。(市外)

今日は主眼の書き方について一番印象に残りました。具体的に明確に書くことで見通しも持てる感じがしました。つい指導書の言葉を写してしまいましたが、少しずつ自分で具体的書けるようにしたいと思います。(市内)

今まで何度か指導案を書いてきましたが、指導案の基本がよく分かりました。現在、研修主任という役割を学校で任せていただけていますが、若い先生などにどういったアドバイスをしたらよいか悩んでいました。今日学んだことをアドバイスというより”共有する“という気持ちで校内でも自分の役割を話していきたいと思います。ありがとうございました。(市内)

今日は最初から最後まで、とてもためになる学びができました。学習指導案の書き方がよく分かりました。グループの話合いの時にもいろいろとアドバイスをいただけたので、ポイントをおさえて書いていきたいと思います。下関からきて良かったです。(市外)

本日はありがとうございました。大変勉強になりました。次のまとまりで指導を考えていくこと、内容を明記することについては「これでよかったんだ」と安心しました。板書型指導案を自己流で書いていることが多いので、再確認することができました。これから意識して書いていきたいです。また若手教員にも伝えていきたいと思います。ありがとうございました。(市内)

大先輩がご退職を迎える中で受け継がなければいけない様々な技術があるのですが、忙しさにかまけて教えていただくチャンスを逃しております。指導案もその一つです。まだまだわからないことだらけでしたが、今日のご講話や先生方のお話を通して、もう一度学び直さなければという気持ちにさせていただきました。いつもありがとうございました。(市外)

あまり普段書くことがなく、書き方もよく理解できていなかった指導案の書き方を改めて理解することができました。どう書けばよいか、あいまいだったことが見えてきたような気がします。今後の指導案づくりに生かしていきたいです。(市内)